



国際交流活動inまつら

今月は3月の国際交流イベントについてお知らせします！

3月の国際交流イベント

第2回松浦市国際親善協会「Englishキャンプ」

ENGLISH CAMP



【日程】 3月2日(土)～3日(日)

【対象】 市内小学校5・6年生

【申込方法】

市内小学校に配付するチラシでご確認ください。

※2月12日(火)から電話受付開始

【定員】 先着12人

【内容】

- 英語のみを使った1泊2日の生活体験
- インターナショナル・クッキング
- 集中的な英語のレッスン

【参加料】 4,000円

【問合せ先】 生涯学習課 ☎内線343



図書館へ行こう！
～本を読みたくなる気持ち
にスイッチ・オン！～

市立図書館
☎0956-72-4677



松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

土日、祝日開館(年末年始、臨時休館を除く)
休館日は行事カレンダーをご覧ください。

蔵書総点検による臨時休館のお知らせ

松浦市立図書館が、蔵書点検のため、下記の期間休館いたします。
大変ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

休館期間： 2月21日(木)～3月4日(月)

この期間は、開館中ではできない作業を行います。具体的には、

- (1) 資料の有無を確認します。
本だけでなく、DVD、CDなど図書館にあるすべての資料を1点ずつ確認し、行方不明の資料がないかを調べます。
- (2) 資料があるべき場所にあるかを確認します。
図書館の資料は、置くべき場所が決まっています。あるはずの場所になければ利用が困難になるので、正しい場所に戻します。
あわせて利用しやすいよう書棚の整理も行います。

休館中の返却は、

生涯学習センター入口横の返却口または
最寄りの市立公民館をお願いします。

※休館日は、市報、電話またはホームページでご確認ください。
(館内で配布している図書館カレンダーでも確認できます。)

イベント情報

○おはなし会(おはなしのへや)
2月3日(日)、10日(日)、17日(日)
午前11時～

○長谷川義史さん絵本ライブ開催！
(生涯学習センターホール)
3月10日(日)午後1時～
入場無料(申し込みが必要です)
申込方法:2月1日～受付開始。

申込先:
図書館カウンターまたは電話。
定員になり次第受付終了。
※蔵書点検期間中は電話のみ受け付け
を行います。
※詳細は図書館までお問い合わせく
ださい。
※予定が変更になる場合があります。

お知らせ

特設コーナーは、「読書のすず
め2019・・・新たな一歩を踏み
出したあなたに」、「長谷川義史さ
んがやってくる！」の2本立てで
す。

コミュニティラジオ天神タイアップ企画 ～まつうら星みる旅～



▲福島町からふたご座流星群を観察
(撮影：さいばーとれいん 齊場俊之)



▲福島町土谷棚田でハイポーズ！

福岡事務所では、福岡市内のコミュニティメディア等とタイアップし、観光プランの開発による本市への誘客に取り組んでいます。現在、コミュニティラジオ天神(77.7MHz)とのタイアップ企画で、松浦でみる“星”にスポットをあてた松浦旅プランの開発を進めています。

松浦の晴れた夜空には星が輝いているということ、いつも何気なく見ている見過ごしてしまいましたが、福岡市内では晴れていても肉眼では星がほとんど見えません。松浦ではごく当たり前の景色が福岡市にはないことに気づかされました。そこで、昨年12月14日の夜に星のソムリエである齊場俊之さん、地球惑星科学を専攻する九州大学の学生等が参加して、ふたご座流星群を見るモニターツアーを実施しました。松浦の星空を観望した翌日は、福島、鷹島を回るコースで新鮮な魚料理(もちろんアジフライも)と自然豊かな松浦を楽しんでいただき、コミュニティラジオ天神で今回の企画の特別番組を放送するなど、その魅力を発信しました。

星の観望スポットとしての松浦は、専門家の評価も高く、今回の企画を新たな旅行メニューとして展開し、今後はイベント等にもつなげていきたいと考えています。

お問合せ

松浦市福岡事務所
☎ 092-406-2180

✉ matsuura.f@city.matsuura.lg.jp



わたしたちの郷土

153
巻



「AR蒙古襲来〜甦る元寇船〜」に新機能を追加しました！

現在配信中のスマートフォン用アプリ「AR蒙古襲来」に「鷹島2号沈没船潜水探索」モードを追加しました。

鷹島の南岸海域に所在する鷹島海底遺跡は、蒙古襲来に関わる戦場跡で、重要な遺物が多数発見されており、遺物は保存処理を経て松浦市立埋蔵文化財センターで展示しています。

しかし、平成23年度と平成27年度に鷹島沖で発見された「鷹島1号沈没船」と「鷹島2号沈没船」は、海底で劣化防止のため埋戻しのうえ保存しています。

今回、3Dの「鷹島2号沈没船」画像を、見ることができ機能を追加しました。鷹島沖の海面上から海底にかけゆくり移動し、海底にある「鷹島2号沈没船」の全体像を一目で確認することができます。このアプリはVRゴーグルにも対応しているため、身近にVR(仮想現実)体験をすることもできます。

スマートフォン用アプリ「AR蒙古襲来」をダウンロードしていただいた人には、専用のVRゴーグルを松浦市立埋蔵文化財センターで無料配布していますので、ぜひご来館ください。



▲VR視聴の様子



▲開発したアプリ